

# 緑化資源の有効活用にグリーンフレールカ快走中

## 三陽機器

三陽機器（岡山県真庭市、08655・64・2871）の緑化資源リサイクル機が脚光を浴びている。農用トラクター用荷役作業機「フロントロー

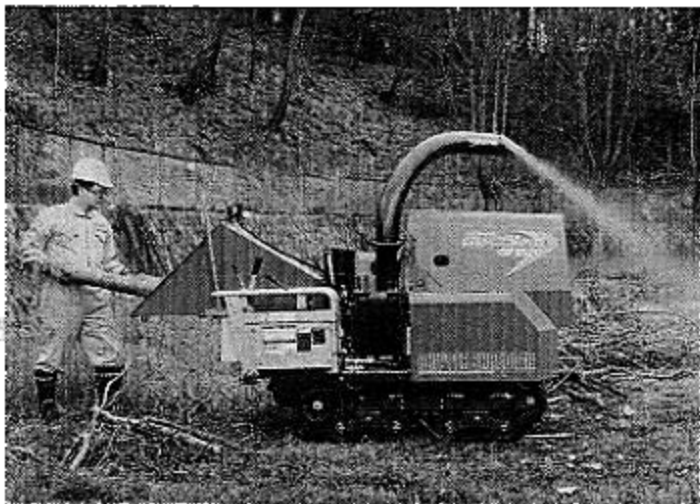
と極量コンバクトながら最大処理径は150センチとクラス最大。破砕物は樹木だけでなく木の皮やワラ、竹、段ボールなども破砕できる。

ダ」や、もみ殻すりつぶし機「エミル」など農業機械で培った技術を通して循環型農業への取り組みを提案、推進している。

低振動、低音設計のディーゼルエンジンを搭載しており、動力伝達には遠心クラッチを採用し、簡単に安全な破砕作業を実現。微調整可能な送り

中でも自走式樹木破砕機「グリーンフレールカG FI50D」は伐採、剪定した樹木を破砕し、たい肥などに有効活用できるリサイクル機。長さ2100センチ、幅1200センチ、重量9600キログラム、アップしている。

速度調整ダイヤル（毎分0-35分）で好みのチップサイズにすることができ。ガソリンエンジンやコンバクトな軽トラック搭載タイプもラインアップしている。



ディーゼルエンジン搭載樹木破砕機

「DOS-TG」